

# えひめ地域づくり研究会議 フォーラム2014

## 地域づくりフォーラム in えひめ

### 「合併10年の検証 ～新たな自立と連携を目指して～」 —あきらめない地域づくりのために—

これまでも過疎問題で喘ぎ、疲弊し、存続の危機に立っていた小規模市町村救済のカンフル剤として、10年償還猶予、償還金の70%を普通交付税扱いという「合併特例債」を引っ提げ、登場したのが「平成の大合併」という国策であった。しかし、その経済効果は疲弊している地域の助け舟になり得たのか？

今ここで我々は、今年のテーマを「あきらめない」地域づくりとし、再度、市町村合併を検証し、合併した理由・意味を考察するとともに、過疎の地域のみならず、本当に「あきらめない地域づくり」を続けるための処方を探りたい。

- 日 時：平成26年2月8日(土) 12:30 受付開始 13:30 開演
- 会 場：リジェール松山<JA愛媛>7階：ゴ-ル-ト-ホール(愛媛県松山市南堀端町2-3)
- 参加費：1,000円(フォーラム終了後、同会場「シルバーホール」にて交流会を開催  
交流会費は、4,000円)

#### ■報告「県内市町における地方交付税の現状と課題」

報告者・信夫<sup>しのぶ</sup> 秀紀 氏(愛媛県総務部管理局市町振興課 課長・市民交付税研究会事務局)

#### ■基調講演「平成の合併から10年—これからの地域づくり」

講 師・大森<sup>わたる</sup> 彌 先生(東京大学名誉教授)

#### ■パネルディスカッション「発表者3名」

1. 「島ツーリズムの活動」 村上 律子氏(ゆげ女性塾 代表)
  2. 「畑野川の里づくり—誇りの空洞化への些少の抵抗—」 藤目 節夫氏(THINK TANK【惣】代表)
  3. 「小さくてもキラリ輝くために」 坂本 浩氏(松野町産業振興課 課長)
- コメンテーター・大森 彌先生  
コーディネーター・近藤 誠(えひめ地域づくり研究会議 代表運営委員)

■主催/えひめ地域づくり研究会議

■共催/ (公財)えひめ地域政策研究センター

■後援/地域づくり団体全国協議会、愛媛新聞社、朝日新聞松山総局、毎日新聞松山支局、読売新聞松山支局、産経新聞松山支局、日本経済新聞社松山支局、共同通信社松山支局、時事通信社松山支局、NHK松山放送局、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、愛媛CATV(順不同)

■申込締切/平成26年1月17日(金)

■連絡先/えひめ地域づくり研究会議事務局/岡田迄 <(公財)えひめ地域政策研究センター内>  
(TEL)089-926-2200 (FAX)089-926-2205 (E-mail) okada@ecpr.or.jp

#### 【編集後記】

今回の特集のテーマは「女子力と地域づくり」ですが、私が「女子力」というイメージを描くモデルとなった女性は、とにかく地域のためにできることはとことんやっつけていこうと取り組み、体がいくつあっても足りないようなバイタリティ溢れる素敵な方でした!!

今回取材させていただいた皆さんも、「楽しく」をモットーによりよい地域づくりを目指し、女性ならではの視点で力強く活動されていました。

今後とも、地域が元気になれる「女子力」に期待しています。

最後に、取材にご協力いただきました皆様にお礼申し上げます。ありがとうございました。

(川瀬)

内容についてのご意見やまちづくり活動のトピックなどありましたら、お気軽に『舞たうん』編集係までお寄せください。

〒79010065

松山市宮西一丁目五番十九号

愛媛県商工会連合会館三階

(公財)えひめ地域政策研究センター

TEL0899(926)2200

FAX0899(926)2205

発行/平成二十六年一月一日

(公財)えひめ地域政策

研究センター

(公財)愛媛県市町振興協会

印刷/岡田印刷株式会社